

平成 22 年 5 月 26 日

各 位

軟弱地盤研究会（第 70 回）のご案内

会長 三浦哲彦

日 時：平成 22 年 6 月 23 日（水）14 時～16 時

場 所：建設業協会佐賀、2 階会議室

佐賀市兵庫南 2-13-15 電話 0952-24-2711

話 題：軟弱地盤上の高速道路建設におけるトータルコストの検討および舞鶴若狭自動車道の軟弱地盤対策

講演者：中日本高速道路株式会社 名古屋支社 敦賀工事事務所 所長 川井田 実 氏

講演者から下記の概要をいただきました。

軟弱地盤を盛土構造で通過している高速道路では、供用後も段差修正等の維持管理が不可欠である。このため、地盤改良等にかかる建設コストと残留沈下との関係を十分検討し、維持管理費を含めたトータルコストが最適となるような建設計画が望まれる。

本講演では、道央道（札幌～岩見沢）および常磐道（神田地区）の検討から、高架橋と盛土、地盤改良種別ごとのトータルコスト比較事例を紹介する。加えて、現在建設中の舞鶴若狭道（小浜～敦賀）における軟弱地盤施工状況を概説する。N 値がほぼ 0 の腐植土と粘性土が層厚 40～50m 程度にわたって堆積した地盤において、押え盛土、サンドドレーン、プラスチックボードドレーン、真空圧密といった対策を採用している。現在 10m を超える沈下が発生しており、動態観測データやチェックボーリング結果などを示し、それらから得られた知見を解説する。

※参加希望の方は必ず事前にメールまたは FAX でご連絡ください。当日の申込みはできるだけご遠慮下さい。

※参加費：当研究会の個人会員および特別会員は参加費無料。それ以外の方は資料代（¥1,000）が必要です。

※参加証明書について：参加証明書は研究会終了後に受付にて必要な方に配布します。

=====

研究会担当：喜連川 聡容（Kirekawa Toshihiro）

E-mail: jimukyoku@sunny.ocn.ne.jp

Tel:0952-41-8840/Fax:0952-41-8373

Address:〒840-0811 佐賀市大財 4 丁目 1 番 52 号

軟弱地盤研究会事務局

=====